



第48号

2016年6月10日発行(平成28年)

## 佐渡 市議会だより

■発行：佐渡市議会

■責任者：岩崎隆寿

◆編集：議会報編集特別委員会

●〒952-1393 新潟県佐渡市河原田本町394番地

●☎(0259) 57-8133

●HP:[https://www.city.sado.niigata.jp/c\\_council/](https://www.city.sado.niigata.jp/c_council/)



**祝** 国内で40年ぶりに  
野生下生まれのトキのペアから  
ひなが誕生しました



提供：環境省

### 3 月 定 例 会

新正副議長のあいさつ ————— 2

議会人事 ————— 3

第1回(1月)臨時会・  
第2回(3月)定例会の主な審議事項 ————— 4

代表質問・一般質問 ココが聞きたい — 6

議案等(審議結果)一覧 ————— 14

新議会報編集特別委員会の紹介  
議会の動き・行政視察受入状況 ————— 16

# 佐渡市議会は新たにスタートしました

## 議長就任のあいさつ

佐渡市議会議長 岩崎 隆寿

この度、議員各位よりご推挙され、新議長に就任した岩崎隆寿でございます。あらためまして、その職責の重さに身の引き締まる思いであります。全身全霊で佐渡市及び佐渡市議会の発展に一生懸命頑張る所存であります。

さて、佐渡市も合併後13年目を迎え、市民が議会に求めているものも益々大きなものになってきていると感じております。

私は市民の負託にこたえられる議会、市民の目線に立った議会というものの再構築が急務であると痛感しておりますので、全力でその実現に取り組んでまいりたいと考えております。

また、先の選挙において、非常に多くの若い議員の皆さんが当選されてきました。まさに、今こそ、若い新人の皆さんと、これまで佐渡市の歴史を作り上げてきたベテランの議員諸氏とが一体となつて、新しい佐渡市議会を作り上げることが出来る最大のチャンスではないかと考えております。そういった意味で、私に与えられた任期のなかで、議会基本条例の制定や倫理条例の制定また議員定数の削減等の議会改革に向け、全力で頑張る所存でありますし、また本来の二元代表制の一翼を担う議会でありますので、引き続き「行政の監視機能」と「政策立案機能」の強化にむけ邁進いたします。

市民の皆様におかれましては、引き続き、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



## 副議長就任のあいさつ

佐渡市議会副議長 金田 淳一

この度、議員各位のご推挙により副議長に就任いたしました。知能、力量、経験、学歴共に不十分な私ですが、与えられた責務を全うするよう誠心誠意、努力することをお誓い申し上げます。

さて、経済活動の衰退や少子高齢化の進展により、佐渡市を取り巻く環境は益々厳しくなっております。

この間まで当たり前にあった、身近な集落の賑わいや風景を維持することが難しくなつてきています。

国が推進する地方創生の政策は残念ながらまだまだ不十分で、基礎自治体である市町村の施策・取り組みが問われる時代が来ています。まさに正念場であり一刻の猶予もないのが現状であると考えています。

そのような中で議会としては、市長を中心とする行政機関へのチェック機能を十分に発揮することと合わせて、一方で島の振興に関する意見具申を積極的に進め佐渡市としての方向性を定めて行くことも、重要な責務であると思っています。

議会としての在り方については、甘える事なく市民から信頼される議会や議員となるべく、議長と共に仕事を進める覚悟でございます。

皆様におかれましては、これまで以上の市政への提言や参加をお願いし、就任のご挨拶といたします。





# 新しい議会構成が決まりました

4月28日に第3回臨時会が開催され、正副議長の選挙をはじめ、各委員会委員の選任等が行われました。

◆議長 岩崎 隆寿 ◆副議長 金田 淳一

## ◇常任委員会

| 委員会名 | 定数 | 委員長   | 副委員長  | 委 員                                    |
|------|----|-------|-------|----------------------------------------|
| 総 務  | 8  | 山田 伸之 | 広瀬 大海 | 渡辺 慎一 大森 幸平 中川 直美<br>中川 隆一 竹内 道廣 岩崎 隆寿 |
| 社会文教 | 7  | 駒形 信雄 | 宇治沙耶花 | 北 啓 荒井 眞理 高野 庄嗣<br>祝 優雄 金田 淳一          |
| 産業建設 | 7  | 坂下 善英 | 室岡 啓史 | 上杉 育子 中村 良夫 佐藤 孝<br>猪股 文彦 近藤 和義        |

## ◇議会運営委員会

(平成28年5月25日に委員の変更がありました。)

| 委員会名    | 定数 | 委員長   | 副委員長  | 委 員                                    |
|---------|----|-------|-------|----------------------------------------|
| 議 会 運 営 | 8  | 中川 隆一 | 中川 直美 | 山田 伸之 駒形 信雄 渡辺 慎一<br>坂下 善英 猪股 文彦 近藤 和義 |

## ◇特別委員会

| 委員会名  | 定数 | 委員長   | 副委員長  | 委 員                                                  |
|-------|----|-------|-------|------------------------------------------------------|
| 議会報編集 | 9  | 高野 庄嗣 | 北 啓   | 宇治沙耶花 広瀬 大海 山田 伸之<br>荒井 眞理 中村 良夫 近藤 和義<br>祝 優雄       |
| 議会改革等 | 10 | 渡辺 慎一 | 上杉 育子 | 室岡 啓史 山田 伸之 荒井 眞理<br>坂下 善英 大森 幸平 中村 良夫<br>佐藤 孝 猪股 文彦 |

◇監査委員 猪股 文彦

◇新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員 駒形 信雄

## 佐渡市議会 会派別議員構成名簿 (平成28年5月25日現在)

| 名 称       | 人数 | 代 表 者                | 幹 事 長  | 経理責任者  | 構 成 員     |
|-----------|----|----------------------|--------|--------|-----------|
| 新 生 ク ラ ブ | 5  | 佐藤 孝                 | 金田淳一   | 駒形信雄   | 上杉育子 広瀬大海 |
| 政 風 会     | 3  | 中川隆一                 | 室岡啓史   | 北 啓    |           |
| 政 友 会     | 2  | 坂下善英                 | (坂下善英) | 高野庄嗣   |           |
| 日本共産党市議団  | 2  | 中川直美                 | 中村良夫   | (中村良夫) |           |
| 市 政 会     | 2  | 竹内道廣                 | 猪股文彦   | (猪股文彦) |           |
| 地域政策研究会   | 2  | 祝 優雄                 | 渡辺慎一   | (渡辺慎一) |           |
| 公 明 党     | 1  | 山田伸之                 | (山田伸之) | (山田伸之) |           |
| 民 進 党     | 1  | 近藤和義                 | (近藤和義) | (近藤和義) |           |
| 無 会 派     | 4  | 宇治沙耶花 荒井眞理 大森幸平 岩崎隆寿 |        |        |           |

( ) は会派内の役員を兼務。

# 27件(平成28年度当初予算を含む)、 可決

## ◆平成28年度一般会計予算(当初)を可決

平成28年度の一般会計予算として、予算総額を445億円とすることを認めました。

なお、常任委員会で意見が付された主な事業は次のとおりです。

|   | 委員会           | 事業名                                        | 付された意見                                                                                                                                                                                      |
|---|---------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 総務文教<br>常任委員会 | 佐渡ふるさと島づくり<br>寄附金事業について                    | いわゆる「ふるさと納税」については、佐渡出身者の団体等に積極的に働きかけるなどして、増収に努められたい。                                                                                                                                        |
| 2 | 総務文教<br>常任委員会 | 佐渡インフォメーシ<br>ョンセンター運営<br>事業について            | あいぼーと佐渡の平成27年度の稼働率は約15%に終わる見込みであり、当初予定していた貸館使用料を大きく下回る結果となっている。今や、同施設は、市民から行政の無駄遣いの象徴のように見なされており、早急に抜本的な対応が望まれるところである。よって、市は、同施設の運用方針等について、現在本庁舎に位置している佐渡観光協会事務局の所在変更を含めて再検討し、議会へ示すよう強く求める。 |
| 3 | 産業建設<br>常任委員会 | 農業者戸別所得補<br>償推進事業につい<br>て                  | 当該事業の趣旨である持続可能な農家所得を確保するとの観点及び耕作放棄地の増加を防ぐ観点から、条件不利地に対する支援を強化すべきである。                                                                                                                         |
| 4 | 産業建設<br>常任委員会 | 離島漁業再生支援<br>事業について                         | 当該事業に新規漁業就業者の確保及び定着を支援する経費が計上されているが、より多くの新規漁業就業者確保を目指し、拡充を検討すること。                                                                                                                           |
| 5 | 産業建設<br>常任委員会 | 観光団体育成事業<br>について                           | 佐渡観光協会と佐渡地域観光交流ネットワークは、似通った事業をそれぞれで実施しており、極めて非効率であると思料する。よって、組織の統合を検討すること。                                                                                                                  |
| 6 | 産業建設<br>常任委員会 | 外国人旅行客誘致<br>事業 アース・セレ<br>ブレーション補助<br>金について | 平成28年度に予定しているイベントでは、従来までの城山コンサートは実施せず各地域に分散した小規模なコンサートを実施するとしているが、集客力の減少が危惧されるところである。よって、イベントの内容を十分に精査し、集客力の維持を図ること。                                                                        |
| 7 | 総務文教<br>常任委員会 | 小学校費及び中学<br>校費について                         | 児童・生徒の安全安心確保のため、通学路に十分な防犯灯を設置されるよう、申し入れる。                                                                                                                                                   |

## ★ 1月28日開催 第1回(1月)臨時会の主な審議事項

### ○平成27年度一般会計補正予算(第8号)について

平成24年度の離島流通効率化事業(水産加工施設整備費)において補助金の水増し請求による多額の不正受給が判明し、補助金を不正に受給した事業主体の関係者が平成28年1月8日に逮捕されるという事態になりました。これを受け市は、補助金交付をした国土交通省へ、水増し分として交付された補助金を返還するための費用等(2千693万8千円)を計上し、これを認めました。

なお、産業建設常任委員会が次の意見を付けました。(意見の全文は13ページに掲載しています。)

**【意見(要旨)】** 本件は、事業主体が当初から悪意をもって補助金を搾取しようとした特殊な事例だが、市の審査で不正を見抜けず、市民の信頼を大きく失墜させたことは極めて遺憾である。市は、補助金事務の審査について抜本的に見直すこと。

市長は、当該補助事業の実施体制の再構築ができなかった場合は、当該補助事業を取止め、補助金を国に全部返還する意向を表明した。その結果について速やかに議会に報告すること。